

上工下水デューディリジェンス調査業務
報告書（概要版）

平成 30 年 7 月

宮城県

目 次

1. 業務概要	1
1.1 調査の目的.....	1
1.2 業務内容.....	1
1.3 業務フロー.....	2
2. 資産デューデリジェンス調査.....	3
2.1 目的.....	3
2.1.1 上水・工水事業に係る固定資産の現況調査	3
2.1.2 上水・工水事業の物品の現況調査の概要	6
2.2 上水・工水事業の施設情報の把握整理の概要	8
2.2.1 施設関連情報の収集整理の概要	8
2.2.2 維持管理の状況の取りまとめの概要	10
2.2.3 更新投資費用の推計の概要	12
2.3 下水事業の資産調査.....	13
3. 財務デューデリジェンスの概要.....	14
3.1 上水・工水事業の財務調査の概要	14
3.2 下水事業の財務調査の概要.....	17
4. 法務デューデリジェンスの概要.....	19
4.1 目的.....	19
4.2 実施の概要.....	19
5. その他	22
5.1 宮城県上工下水一体官民連携運営検討会関連業務の概要.....	22
5.2 宮城県水道事業シンポジウム関連業務の概要.....	22
6. 参考	23

1. 業務概要

1.1 調査の目的

宮城県は、宮城県内の水道用水供給事業及び工業用水道事業において経営基盤の強化を図り、以て持続可能な水道経営を確立するため、同県内の流域下水道事業も念頭に置きつつ、公共施設等運営権方式を活用した 3 事業一体での官民連携運営である「みやぎ型管理運営方式」の導入を目指している。

本報告書は、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成 11 年法律第 117 号）に則り、宮城県の用水供給事業、工業用水道事業及び流域下水道事業への公共施設等運営権制度の導入を検討する際に必要となる、施設の現状把握、施設情報、事業情報の整理等を行うことを目的として実施した以下の業務に関する報告書である。

- (1) 業務名：上工下水デューデュリジェンス調査業務
- (2) 履行場所：宮城県内
- (3) 履行期間：平成 29 年 5 月 31 日～平成 30 年 3 月 28 日
- (4) 契約金額：68,128,560 円（税込）
- (5) 発注者：宮城県
- (6) 受注者：有限責任 あずさ監査法人
- (7) 調査対象事業：上水…大崎広域水道用水供給事業、仙南・仙塩水道用水供給事業
工水…仙塩工業用水道事業、仙台圏工業用水道事業、仙台北部工業用水道事業
下水…仙塩流域下水道事業、阿武隈川下流流域下水道事業、鳴瀬川流域下水道事業、吉田川流域下水道事業。但し、法務デューデュリジェンスの調査対象範囲は、仙塩流域下水道事業、阿武隈川下流流域下水道事業とする。

1.2 業務内容

本業務の調査項目は以下のとおりである。

図表 1-1 調査項目

業務内容	該当する目次
1 資産デューデュリジェンス調査	2
（1）上水・工水事業の固定資産の現況調査	2.1
（2）上水・工水事業の施設情報の把握整理	2.2
（3）下水事業の資産調査	2.3
2 財務デューデュリジェンス調査	3
（1）上水・工水事業の財務調査	3.1
（2）下水事業の財務調査	3.2
3 法務デューデュリジェンス調査	4
4 その他	5
（1）宮城県上工下水一体官民連携運営検討会関連業務	5.1
（2）宮城県水道事業シンポジウム関連業務	5.2

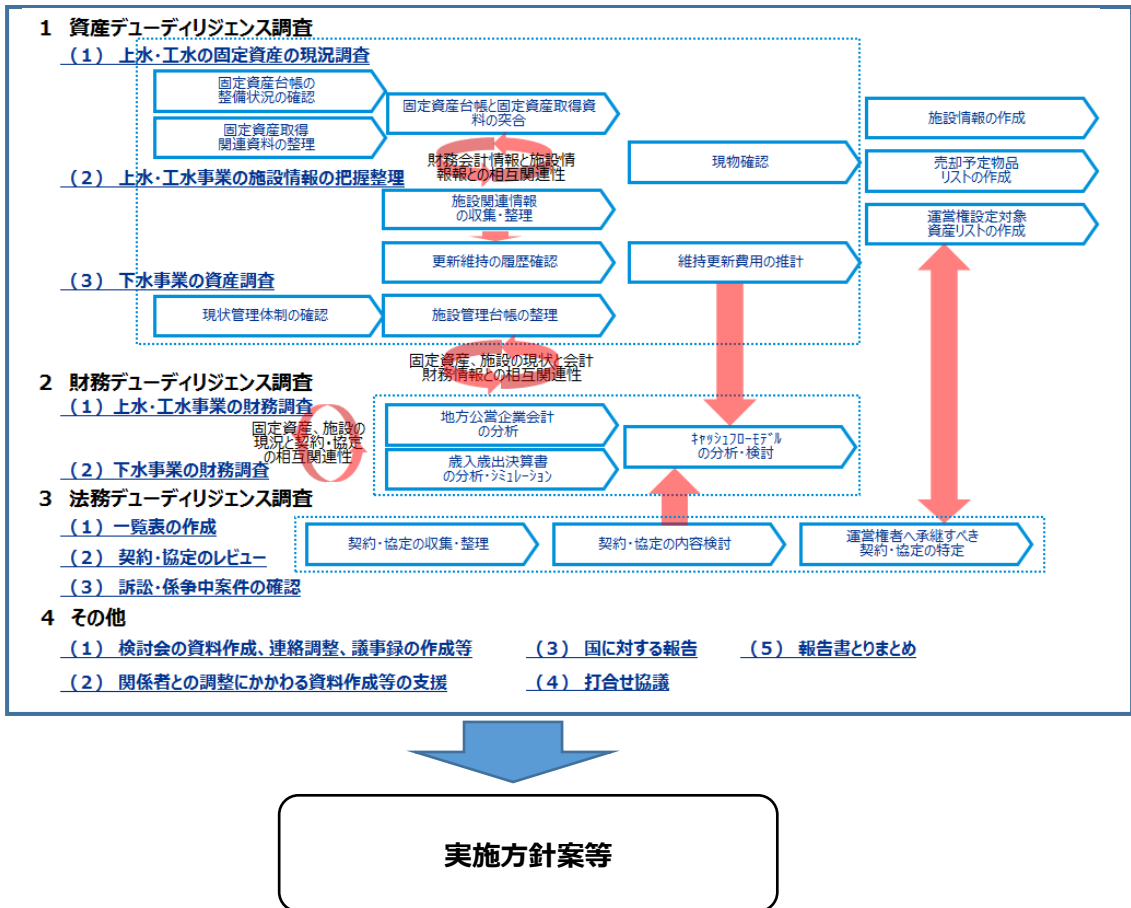
1.3 業務フロー

本業務は、前述の目的に即して、資産デューデリジェンス調査、財務デューデリジェンス調査、法務デューデリジェンス調査等を実施するものである。各業務の成果は、「民間事業者への開示資料の整備」「運営権設定範囲の確定」「維持更新費用の推計」として、民間事業者の検討に資する形式で取りまとめた。

なお、取りまとめの際には、コンセッション方式による事業運営の導入に向けた、貴局における検討のための情報整理としての性質も有していることから、実施方針等の開示資料や運営権者への引継において必要となる資料の基礎となることに留意した。

これらの情報は、本年度に別途実施される「みやぎ型管理運営方式導入可能性等検討調査業務」（以下、「導入可能性調査」という。）における各種検討において利用されるものと認識している。そのため、導入可能性調査における検討結果を踏まえ、必要に応じて本業務における取りまとめ結果（運営権設定対象資産リスト等）について更新を行った。

図表 1-2 業務フロー



2. 資産デューデリジェンス調査

2.1 目的

上工下水道施設の現況把握とは、各事業に供している資産について固定資産台帳の整備状況の確認や現物確認等を実施するとともに、各事業に関連する契約・協定等の状況の確認・整理を行うことを目的として実施した。また、資産の現況把握については、上水・工水事業と下水事業で資産の管理状況が異なることから、それぞれの状況に応じた調査が必要になるものと理解している。

2.1.1 上水・工水事業に係る固定資産の現況調査

1) 実施の概要

① 調査対象範囲

平成 29 年 3 月末時点の固定資産台帳に計上されている有形固定資産。
但し、以下②の 3~4 については電気・機械設備等（土木・建築・管路を除く）を対象とした。

② 調査内容

本調査では、民間委託することとなる事業が有する資産に関する情報を民間事業者に対して提供することを目的として、対象事業の範囲及び公共施設等運営権の設定対象施設を特定するための情報の整理、維持更新費用の推計に必要な情報の整理を行うために、以下の調査を行った。

2) 調査方法

図表 2-1 上水・工水事業に係る固定資産の調査項目

項目		内容
1	固定資産台帳の整備状況の確認	①. 固定資産台帳と財務諸表との比較突合の実施 固定資産台帳上の各勘定科目の帳簿残高と貸借対照表計上額との比較突合をし、基礎データの正確性を確認した。なお、この際、固定資産台帳には財源関連データも整備されていると想定されることから、有形・無形固定資産の帳簿残高のみならず、長期前受金及びその収益化累計額、資本剰余金についても比較突合を実施した。 ②. 計上単位、償却方法、償却年数等の確認 固定資産台帳システムの勘定科目の設定、各勘定科目の減価償却方法の設定、残存価額の設定、耐用年数の設定が地方公営企業法施行規則及び、注記に記載の会計方針との比較突合を実施した。
2	固定資産取得関連資料の整理	設計図書等の固定資産取得関連資料の整理状況について確認した。
3	固定資産台帳と固定資産取得関連資料の突合	固定資産台帳に登録されている資産のうち、機械及び電気施設について、地方公営企業法施行規則に定める耐用年数のそれぞれ 2 倍及び 1.5 倍を超過して使用している施設を対象として、工事施行状況の調査（定期監査資料の一部）等の固定資産取得関連資料との比較突合を実施し、資産内容の確認を行った。
4	現物確認	固定資産台帳に登録されている資産のうち、機械及び電気施設について、地方公営企業法施行規則に定める耐用年数のそれぞれ 2 倍及び 1.5 倍を超過して使用している施設を対象として現物の有無を確認した。
5	運営権設定対象資産リストの作成	業務概要書に記載された方針に則って運営権設定対象資産、更新投資対象資産を特定し、固定資産台帳を基に上記 1～4 で実施した調査結果を反映した運営権設定対象資産リストを作成した。
6	各種情報の関連付けの実施	施設の概要について取りまとめた「施設の概要」、及び、施設台帳の情報を集約化した「機器リスト」を作成し、上記で作成した運営権設定対象資産リストとの関連付けを行った。

3) 情報の取りまとめ方針

調査結果である成果物情報の取りまとめにあたっては、「施設の概要」と「運営権設定対象資産リスト」、「機器リスト」に共通の連番を付することでそれぞれの関連性が明確になるように整理を行った。

4) 調査結果

運営権設定対象資産リストについて以下のとおり取りまとめを行った。

図表 2-2 取りまとめ項目

項目	説明
【施設情報】	
管理番号	通し番号
リファレンス番号	施設の概要との関連を示す番号
施設情報	施設の概要における分類情報
事業区分	対象施設の事業区分
施設分類	取水、導水、浄水、配水施設の別
【固定資産台帳】	
勘定科目	固定資産台帳上の勘定科目
資産番号	固定資産台帳上の管理番号
資産名称	固定資産台帳上の資産名称
構造・形状寸法	固定資産台帳上の記載内容
数量	固定資産台帳上の数量
単位	固定資産台帳上の数量単位
取得年月日	固定資産台帳上の取得年月日
取得価額	固定資産台帳上の取得価額
所在地	固定資産台帳上の所在地
耐用年数	固定資産台帳上の耐用年数
【運営権設定対象及び更新投資情報】	
対象施設	運営権設定対象となるか否かの判定及び更新投資の対象となるか否かの判定において使用した分類
運営権設定対象	運営権設定対象となるか否か
更新対象	更新投資の対象となるか否か

また、取りまとめ結果は以下の通りである。

図表 2-3 調査結果

(単位：億円)

		施設数	取得価額 合計額	うち運営権 設定対象 資産数	取得価額 合計額
水道用水供給事業	大崎広域水道事業	792	479	594	283
	仙南・仙塩広域水道事業	1,934	2,021	1,084	598
工業用水道事業	仙塩工業用水道事業	436	183	152	49
	仙台圏工業用水道事業	167	97	73	27
	仙台北部工業用水道事業	276	119	128	24
合計		3,605	2,899	2,031	981

2.1.2 上水・工水事業の物品の現況調査の概要

1) 調査目的

物品は施設には該当しないことから運営権を設定することができず、事業の実施に必要なものについてはコンセッション方式導入時に民間事業者に売却することとなる。従って、コンセッション方式導入時に民間事業者に売却される物品及びその価額を整理することを目的として物品の現況把握を実施し、売却物品一覧表の作成を行う。

2) 実施の概要

① 調査対象範囲

平成 29 年 3 月末時点で存在する物品（備品及び貯蔵品）を対象とした。

② 調査内容

本調査では、売却物品一覧表の作成を行うために以下の調査を行った。

図表 2-4 上水・工水事業に係る物品の調査項目

	項目	内容
1	備品のリスト化	固定資産台帳データを基礎に、備品のリスト化を実施した。
2	貯蔵品のリスト化	平成 29 年 3 月末の棚卸資産データを基礎に、貯蔵品のリスト化を実施した。
3	物品の官民分類	業務概要書で整理された運営委託後の業務分担に基づき、物品の官民分類を実施した。
4	売却価額の試算	コンセッション方式導入時点での帳簿価額を売却価額とみなして試算を行った。
5	売却物品一覧表の作成	上記までの内容を整理した売却物品一覧表を作成した。

3) 調査結果

売却物品一覧表として以下のとおり取りまとめを行った。

図表 2-5 取りまとめ項目

項目	説明
【施設情報】	
管理番号	通し番号
事業区分	対象施設の事業区分
施設分類	取水、導水、浄水、配水施設の別
【固定資産台帳】	
勘定科目	固定資産の場合は、固定資産台帳上の勘定科目 貯蔵品の場合は、空欄
資産番号	固定資産の場合は、固定資産台帳上の管理番号 貯蔵品の場合は、空欄
資産名称	固定資産の場合は、固定資産台帳上の資産名称 貯蔵品の場合は、棚卸表上の品名
構造・形状寸法	固定資産の場合は、固定資産台帳上の記載内容 貯蔵品の場合は、棚卸表上の形状寸法
数量	固定資産の場合は、固定資産台帳上の数量 貯蔵品の場合は、平成 29 年 3 月末時点の棚卸表上の数量
単位	固定資産の場合は、固定資産台帳上の数量単位 貯蔵品の場合は、棚卸表上の単位
取得年月日	固定資産の場合は、固定資産台帳上の取得年月日 貯蔵品の場合は、空欄
取得価額	固定資産の場合は、固定資産台帳上の取得価額 貯蔵品の場合は、棚卸表上の金額
帳簿価額	固定資産の場合は、固定資産台帳上の平成 29 年 3 月末時点の帳簿価額 貯蔵品の場合は、空欄
耐用年数	固定資産の場合は、固定資産台帳上の耐用年数 貯蔵品の場合は、空欄
【運営権設定対象及び更新投資情報】	
対象施設分類	無関係
対象施設	全て物品で統一済
運営委託後の管理者	県 or 運営権者

また、取りまとめ結果は以下の通りである。

図表 2-6 調査結果

(単位：百万円)

		物品数	取得価額 合計額	売却予定 物品数	売却価額 合計
水道用水供給事業	大崎広域水道事業	271	204	158	40
	仙南・仙塩広域水道事業	392	444	145	15
工業用水道事業	仙塩工業用水道事業	56	19	6	0
	仙台圏工業用水道事業	7	6	5	0
	仙台北部工業用水道事業	106	14	41	0
合計		832	688	355	56

2.2 上水・工水事業の施設情報の把握整理の概要

2.2.1 施設関連情報の収集整理の概要

1) 目的

コンセッション方式を導入した場合に、運営権設定対象となる施設を特定するとともに、民間事業者に対して運営委託の対象となる施設の諸元や各種図面等の情報を取りまとめの上、提供することを目的として以下の調査を実施した。

2) 実施の概要

① 調査内容

- i. 各種諸元データの収集・整理
- ii. 各種図面データの収集・整理
- iii. 上記データの取りまとめの実施

② 調査対象資産

取水・導水施設、浄水施設、配水施設の主要な資産

3) 調査結果

各種諸元データとして、主に以下のデータの収集・整理を行った。

図表 2-7 上水・工水事業に係る施設情報の調査項目

施設名		項目名
水源施設		施設名、系統、有効貯水容量、型式、堤高、堤頂長、敷地図、所在地、完成年度、管理者等
取水施設		施設名、系統、取水能力、堰構造（幅、型式、門数）、敷地図、所在地、完成年度、管理者等
導水施設		導水管路（流域、管種別管径別導水管延長等）、沈殿池（施設名、系統、池数、貯水量）等
浄水施設	施設全体	施設名、系統、敷地面積、処理能力、処理方式、敷地図、所在地、完成年度等
	池井	着水井（貯水容量、井数）、ろ過池等（ろ過面積、処理能力、池数）敷地図等
	排水施設	濃縮層（容積及び層数）、給泥層（容積及び層数）、上澄水槽（容積及び層数）、排水池（容量及び池数）、排泥池（容量及び池数）、脱水機（型式、台数、ろ過面積、ろ過速度）等
配水施設	配水池	施設名、系統、排水方式、容量、構造、池数、ポンプ数、敷地図、所在地、完成年度等
	ポンプ場	施設名、系統、容量、構造、ポンプ数、ポンプ型式、敷地図、所在地、完成年度等
	配水管等	流域、管種別管径別配水管延長、制水弁数、空気弁数、排水弁数、消化栓数等

また、各種図面データとして以下の内容について収集・整理を行った。

図表 2-8 図面データの調査項目

整理単位		図面等名称
事業単位		管内案内図、管路図、送水管系統図、フロー図
水系単位		水位高低図
施設全体		全体平面図、浄水場処理系統図、浄水場全体システム構成図、場内配管図
各施設単位	土木施設	平面図、断面図
	建築施設	平面図、断面図
	機械施設	機械フローシート、機械配置図
	電気施設	単線結線図、電気計装フローシート

2.2.2 維持管理の状況の取りまとめの概要

1) 実施の目的

各事業別の維持管理及び投資に要した費用実績を年度別に集計・整理するとともに、維持管理業務の実施状況及び実施内容を把握・整理するために以下の調査を行った。

2) 実施の概要

① 調査内容

- i. 各事業別年度別の委託費、修繕費、建設改良費の集計・整理
- ii. 委託業務の仕様書、要求水準書等の内容確認
- iii. 委託業務の実施報告書等の内容確認

② 調査対象範囲

上記①. i については、平成 19 年度から平成 28 年度の 10 年間を対象に集計・整理を行った。また、上記①. ii については直近の状況について把握・整理を行った。

3) 調査結果

維持管理費及び投資額につき、以下の通り取りまとめを行った。

図表 2-9 調査結果

①大崎広域水道用水供給事業

(単位：百万円)

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
維持管理費	委託費	320	321	321	369	391	371	468	406	384	3,355
	修繕費	203	231	215	128	205	242	187	199	198	1,811
	合計	523	552	536	497	596	613	655	605	582	5,166
投資		437	390	348	849	459	817	992	603	567	5,465

②仙南・仙塩水道用水供給事業

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
維持管理費	委託費	362	347	367	431	518	492	683	507	532	4,244
	修繕費	265	337	247	127	282	319	263	259	222	2,325
	合計	627	684	614	558	800	811	946	766	754	6,570
投資		324	1,575	1,767	16	308	1,477	590	825	1,568	8,453

③仙塩工業用水道事業

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
維持管理費	委託費	127	119	117	104	110	105	117	103	135	1,040
	修繕費	45	45	61	24	60	55	54	52	47	448
	合計	172	164	178	128	170	160	171	155	182	1,488
投資		47	15	60	146	114	186	96	92	89	849

④仙台圏工業用水道事業

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
維持管理費	委託費	60	63	53	65	79	80	101	86	103	694
	修繕費	25	27	34	10	47	37	32	38	63	318
	合計	85	90	87	75	126	117	133	124	166	1,012
投資		175	2	47	6	66	14	45	92	175	625

⑤仙台北部工業用水道事業

		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	合計
維持管理費	委託費	26	28	28	25	30	31	39	32	50	293
	修繕費	29	28	29	24	25	24	26	26	31	246
	合計	55	56	57	49	55	55	65	58	81	539
投資		32	24	230	69	18	10	46	22	11	466

2.2.3 更新投資費用の推計の概要

1) 目的

民間事業者がみやぎ型方式の事業への応募を検討するにあたっての事業収益性の検討においては、収入の見通しを策定するほか、事業期間を通じた支出を定量的に把握できる資料が必要となるが、とりわけ、運営権設定対象となる資産の維持更新については金額的重要性が大きいことから、民間事業者の関心が高いものと認識される

従って、現況把握や施設情報の整理結果を踏まえ、維持更新費用の推計が必要となる。

2) 実施の概要

① 調査内容

コンセッション方式導入後の官民の役割分担に基づき、現在想定されている運営委託期間中に発生する更新投資額を推計するために、以下の調査を行った。

- i. 運営権設定対象施設リストに基づく対象施設の特定
- ii. 遊休資産等対象外施設の特定
- iii. 推計にあたっての前提条件の整理
- iv. 推計の実施

② 推計の対象期間

運営委託の開始が想定される平成 32 年度から平成 51 年度までの 20 年間とした。

なお、平成 52 年度から平成 81 年度までの 30 年間も参考情報として試算した。

③ 推計の対象資産

対象資産は、平成 28 年度末時点の各事業の固定資産台帳に計上されている資産を対象とした。但し、以下の資産については対象外とした。

- ・ 運営権設定対象とならない物品に分類される資産及び無形固定資産
- ・ 遊休状態にある資産

3) 調査結果

上水、工水の 5 つの事業別に以下の通り、取りまとめを行った。

図表 2-10 更新投資費用推計結果

対象期間：20年

	大崎	仙南・仙塩	仙塩	仙台圏	仙台北部	合計
運営権者	約170 億円	約350 億円	約30 億円	約10 億円	約10 億円	約570 億円
県	約140 億円	約750 億円	約80 億円	約30 億円	約20 億円	約1,020 億円
合計	約310 億円	約1,100 億円	約110 億円	約40 億円	約30 億円	約1,590 億円

2.3 下水事業の資産調査

1) 目的

下水事業では地方公営企業会計の適用に向けて、固定資産台帳及び施設台帳の整備途上であることから現状では固定資産全体の正確な規模や状況について把握することは困難である。他方で、コンセッション方式導入に向けた検討にあたり固定資産に関する情報が必要であることから、現状で把握可能な IP の作成に必要な情報の収集整理を行った。

2) 実施の概要

① 調査内容

下水道事業のインフォメーションパッケージの作成に必要な情報・データを収集するために以下の調査を実施した。

- i. インフォメーションパッケージで必要となる情報の検討
- ii. 各種諸元データの収集・整理
- iii. 各種図面データの収集・整理

3) 調査結果

① 事業ごとに収集・整理した情報

各事業の施設の概要を理解する必要性から主に以下の情報について収集・整理を行った。

- i. 流域下水道一般図
- ii. 浄化センター全体計画図
- iii. 処理施設フローシート
- iv. 下水道幹線道路・流量計箇所図
- v. 主要施設一覧
- vi. 設備仕様

② 浄化センター及びポンプ場ごとに収集・整理した情報

各事業が有する浄化センター及びポンプ場について主に以下の情報について収集・整理を行った。

- i. 浄化センター
 - ・ 全体平面図
 - ・ システム構成図
- ii. ポンプ場
 - ・ 全体平面図
 - ・ 計装フローシート
 - ・ 機械フローシート
 - ・ 単線結線図

3. 財務デューデリジェンスの概要

対象となる上工下水道事業の経営成績等を適切に把握し、民間投資者による投資意思決定の検討に資する財務関連情報の整理及び、導入可能性調査で実施される収支シミュレーションの実施に必要な基礎情報の提供を目的として実施した。

上水・工水事業は、地方財政法 6 条、地方財政法施行令第 46 条の適用により、特別会計が設置されている。上水事業及び工水事業に関しては、地方公営企業会計基準の適用がなされており、他方、下水事業に関しては平成 31 年度を目途に地方公営企業会計基準の適用に向け検討が進められているが、現状は歳入歳出決算に基づく経理処理がなされていた。

3.1 上水・工水事業の財務調査の概要

1) 調査の概要

① 調査対象期間

新地方公営企業会計が適用された平成 26 年度から平成 28 年度までの直近 3 事業年度を調査対象とした。

② 調査対象事業

以下の会計及び事業を対象として実施した。

- i. 水道用水供給事業会計
 - 大崎広域水道用水供給事業
 - 仙南・仙塩水道用水供給事業
- ii. 工業用水道事業会計
 - 仙塩工業用水道事業
 - 仙台圏工業用水道事業
 - 仙台北部工業用水道事業

③ 調査対象項目

調査対象とした項目は以下のとおりである。

図表 3-1 上水・工水事業に係る財務調査項目

項目	内容
1 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 事業の概要、組織・人管理体制、主な施設の状況 水需要（給水人口、1日最大給水量、一般家庭用の使用水量、業務営業用水量、大口需要者）の状況 上水事業経営指標（流動比率、企業債残高対給水収益比率、料金回収率等）の増減要因 収益的収支、資本的収支、損益計算書及び貸借対照表の増減要因 外注委託先等との主な契約内容 主要な会計方針及び直近の会計方針の変更の有無・内容
2 損益計算書 決算書項目	<ul style="list-style-type: none"> 上水・工水事業の地方公営企業会計決算における事業別の区分経理の実施方法の分析 営業収益及び経常収支比率の増減要因、営業費用の勘定科目別の増減要因 一時的・非経常的な損益項目の有無及び営業外・特別損益項目の分析 総括原価（営業費用・資本費用）の構成要素別（費目及び固定・変動・需要家費）増減要因 一般会計繰出金、国庫補助金の分析
3 貸借対照表 項目	<ul style="list-style-type: none"> 貸借対照表における各科目の重要な変動、各科目の主要な計上内容 固定資産の勘定科目別、財源別内訳の把握、設備投資実績の内容、不良・遊休資産の分析 国庫補助金等各種財源の会計処理の分析 企業債及び借入金の償還スケジュールの分析 調査日時点における訴訟・重要な偶発債務・後発事象の有無と内容
4 事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 予算及び予実分析資料の閲覧 宮城県企業局新経営計画及びその前提条件の把握、過年度トレンドとの比較分析
5 CFモデルの 分析	<ul style="list-style-type: none"> 事業収支項目の分析 事業収支に関する変動要因の分析

④ 調査方法

公開情報の閲覧、経理実務担当者に対するインタビューや質問、公営企業会計決算書、定期監査資料、上記調査内容に関連する内部資料の閲覧を実施した。

2) 調査結果

以下の財務数値について取りまとめを行った。

図表 3-2 調査結果

水道用水供給事業

(単位：百万円)

	大崎			仙南・仙塩		
	H26	H27	H28	H26	H27	H28
営業収益	3,025	2,942	2,953	12,066	11,059	10,805
営業利益	636	556	678	4,547	3,511	3,464
経常利益	732	646	744	4,512	3,607	3,669
当年度純利益	606	632	825	4,474	3,760	3,704
資産合計	34,377	34,103	34,221	187,076	182,796	180,277
資本合計	20,775	21,471	22,336	98,947	103,486	107,313

工業用水道事業

(単位：百万円)

	仙塩			仙台圏		
	H26	H27	H28	H26	H27	H28
営業収益	555	550	552	325	340	502
営業利益	△ 83	△ 34	△ 58	△ 185	△ 126	△ 168
経常利益	72	109	94	△ 93	△ 23	△ 90
当年度純利益	65	11	97	△ 102	△ 66	△ 80
総資産	8,540	8,336	8,155	4,406	4,403	4,254
資本合計	2,675	2,686	2,784	2,555	2,489	2,408

(単位：百万円)

	仙台北部		
	H26	H27	H28
営業収益	420	458	463
営業利益	19	62	42
経常利益	86	132	112
当年度純利益	82	132	117
総資産	7,415	7,336	7,302
資本合計	2,535	2,668	2,785

3.2 下水事業の財務調査の概要

1) 調査の概要

① 調査対象期間

上水・工水事業の財務調査対象期間と平仄を揃えるため、下水事業においても平成 26 年度から平成 28 年度までの直近 3 事業年度を財務調査対象期間とする。

② 調査対象事業

以下の会計及び事業を対象として実施する。

- 仙塩流域下水道事業
- 阿武隈川下流域下水道事業
- 鳴瀬川流域下水道事業
- 吉田川流域下水道事業

③ 調査対象項目

調査対象とした項目は、以下のとおりである。

図表 3-3 下水事業に係る財務調査項目

項目	内容
1 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> • 事業の概要、組織・人員体制、主な施設の状況 • 下水需要（給水人口、1 日最大給水量、一般家庭用の使用水量、業務営業用水量、大口需要者）の状況 • 歳入・歳出の増減要因 • 外注委託先等との主な契約内容 • 主要な会計方針及び直近の会計方針の変更の有無・内容
2 歳入歳出決算書項目	<ul style="list-style-type: none"> • 流域下水道別歳入歳出決算書における区分経理の実施方法の分析 • 収支比率の増減要因、歳入・歳出の内訳科目別の増減要因 • 一時的・非経常的な歳入・歳出項目の有無 • 総括原価（営業費用・資本費用）の構成要素別（費目及び固定・変動・需要家費）増減要因 • 一般会計繰出金、国庫補助金・市町村負担金の分析
3 事業計画	<ul style="list-style-type: none"> • 予算及び予実分析資料の閲覧 • 流域下水道事業計画及びその前提条件の把握、過年度トレンドとの比較分析
4 CF モデルの分析	<ul style="list-style-type: none"> • 事業収支項目の分析 • 事業収支に関する変動要因の分析

④ 調査方法

公開情報の閲覧、経理実務担当者に対するインタビューや質問、歳入歳出決算説明資料、定期監査資料、上記調査内容に関連する内部資料の閲覧を実施した。

2) 調査結果

以下の財務数値について取りまとめを行った。

図表 3-4 調査結果

流域下水道事業

(単位：百万円)

	仙塩			阿武隈川		
	H26	H27	H28	H26	H27	H28
歳入合計	3,367	2,561	2,218	2,541	2,703	2,631
歳出合計	3,337	2,494	2,161	2,456	2,651	2,572
形式収支	29	67	57	84	52	58
翌年度への繰越	29	36	32	49	23	39
実質収支	0	30	24	35	28	18

(単位：百万円)

	吉田川			鳴瀬川		
	H26	H27	H28	H26	H27	H28
歳入合計	1,881	1,037	1,164	509	353	408
歳出合計	1,847	1,004	1,132	490	341	388
形式収支	33	32	31	19	12	20
翌年度への繰越	2	19	4	6	4	3
実質収支	31	12	27	12	7	16

4. 法務デューデリジェンスの概要

4.1 目的

上工下水事業を民間事業者が実施するにあたり、事業に関連する契約・協定等は民間事業者が承継することとなるため、承継にあたり、当該契約・協定等の適法性及び法的位置づけを把握すると共に、事業を行う上で必要となる届出・許認可等の状況を確認し、事業価値に重大な影響を与え得る法的リスクを把握すること、及び潜在的な法的課題（事業継続を妨げる契約内容や許認可、チェンジオブコントロール条項等）の有無を把握することを目的として実施した。

4.2 実施の概要

1) 調査対象範囲

情報整理の対象は、名称及び契約主体を問わず、調査対象事業に関して宮城県が当事者となる全ての合意文書とした。

2) 調査対象基準日

調査対象となる契約等は、平成 28 年度中に有効であったものを対象とした。

3) 調査対象事業

- ① 水道用水供給事業会計
 - 大崎広域水道用水供給事業
 - 仙南・仙塩水道用水供給事業

- ② 工業用水道事業会計
 - 仙塩工業用水道事業
 - 仙台圏工業用水道事業
 - 仙台北部工業用水道事業

- ③ 流域下水道事業会計
 - 仙塩流域下水道事業
 - 阿武隈川下流流域下水道事業

4) 具体的な調査方法

① 一覧表の作成

対象事業に係る契約・協定等を収集・整理して、契約・協定の一覧表を作成した。

② 契約・協定のレビュー

- i. 監督職員と協議のうえで、前段で整理した契約・協定等のうち運営権者へ引き継ぐべきものの検討を行い、これを整理して契約・協定の一覧表に反映した。その際、引き継ぎに当たり必要となる変更条項についても同様に検討し、これを整理して契約・協定の一覧表に反映した。
- ii. ただし、弁護士によるレビューの対象は記載事項に鑑み重要と判断される契約等を対象に実施した。また、宮城県指定の標準様式で締結された契約等については、サンプルとして抽出したものをレビューの対象とし、その他は標準様式と同様であることの確認のみで代替した。

③ 訴訟・係争中案件の確認

法務担当者へヒアリングを行い、訴訟・係争案件の有無を確認のうえ整理した（必要に応じて弁護士への照会を行う）。

5) 調査結果

契約・協定等の内容ごとに以下のとおり取りまとめを行った。

① 協定及び覚書

図表 4-1 協定及び覚書に係る取りまとめ項目

項目	説明
No	通し番号
費用区分	有償、無償、協議の別
相手先	協定等の相手先
契約文書名	協定等の文書名
期間	協定期間
締結日	締結日
備考	協定等の内容
金額	有償の場合の金額
【取扱方針】	
当該協定の承継	承継：運営委託後、運営権者が承継するもの 非承継：運営委託後も県が継続するもの
対象施設の管理区分	県 or 運営権者 なお、空欄は事業全体に関わるもの
取扱い	運営委託後の現行協定等の取扱い

② 許認可等

図表 4-2 許認可等に係る取りまとめ項目

項目	説明
No	通し番号
費用区分	有償、無償、協議の別
許認可等一種別	原則として「許可」のみ
許認可等—授受	授：県が許認可等を授けている場合 受：県が許認可等を受けている場合
番号	許認可等の授受番号
当方許認可等授受者	県より許認可等を授受した者
許認可等授受相手方	許認可等を授受した相手方名
目的	許認可等の目的
許認可等期間	許認可等の期間
所在/規模	許認可の対象施設の所在地及び規模
備考	契約内容
金額	有償であれば金額、無償、協議の場合はその旨
【取扱方針】	
当該協定の承継	承継：運営委託後、運営権者が承継するもの 非承継：運営委託後も県が継続するもの
対象施設の管理区分	県 or 運営権者 なお、空欄は事業全体に関わるもの
取扱い	運営委託後の現行協定等の取扱い

③ 契約書

図表 4-3 契約書に係る取りまとめ項目

項目	説明
No	通し番号
費用区分	有償、無償、協議の別
相手先	協定等の相手先
契約文書名	協定等の文書名
期間	契約期間
締結日	締結日
備考	協定等の内容
金額	有償の場合の金額
【取扱方針】	
当該協定の承継	承継：運営委託後、運営権者が承継するもの 非承継：運営委託後も県が継続するもの
対象施設の管理区分	県 or 運営権者（基準は、別紙「業務分担表」） なお、空欄は事業全体に関わるもの
取扱い	運営委託後の現行協定等の取扱い

また、取りまとめ結果は以下の通りである。

図表 4-4 調査結果

		許認可等協定 件数	うち運営権者へ の承継対象
水道用水供給事業	大崎広域水道事業	160	3
	仙南・仙塩広域水道事業	246	16
	上記共通	0	0
工業用水道事業	仙塩工業用水道事業	87	0
	仙台圏工業用水道事業	43	0
	仙台北部工業用水道事業	27	0
	上記共通	37	2
流域下水道事業	仙塩流域下水道事業	73	0
	阿武隈川下流流域下水道事業	87	0
	上記共通	1	0

5. その他

5.1 宮城県上工下水一体官民連携運営検討会関連業務の概要

1) 実施の概要

宮城県上工下水一体官民連携運営検討会（以下、「検討会」という。）関連業務として各回の議事録及び前回の振り返り資料の作成を行った。

2) 調査結果

検討会の議事録及び振り返り資料の作成を行った。

5.2 宮城県水道事業シンポジウム関連業務の概要

1) 実施の概要

宮城県水道事業シンポジウム関連業務として議事録の作成を行った。

2) 調査結果

議事録の作成を行った。

6. 参考

資産調査により整理された各種リストのサンプルについて、以下に掲載する。

【運営権設定対象資産リスト】

施設情報					固定資産台帳			
管理番号	リアルنس番号	施設情報	事業区分	施設分類	勘定科目	資産番号	資産名称	構造・形状寸法
152	A1-3a-05	漆沢系_鹿又川水管橋	大崎広域水道事業会計	導水施設	構築物	11197700818	導水施設(水管橋)	S.Pq1200m/mL=45.8m
153	A1-3a-06	漆沢系_大滝川水管橋	大崎広域水道事業会計	導水施設	構築物	11197700819	導水施設(水管橋)	S.Pq1200m/mL=105.2m
154	A1-3a-01	漆沢系_導水トンネル	大崎広域水道事業会計	導水施設	構築物	11197700861	導水施設(第1号隧道)	馬蹄形2r型RC造L=2250.9m
155	A1-3a-04	漆沢系_導水管路(管路、水管橋)	大崎広域水道事業会計	導水施設	構築物	11197700862	導水施設(導水管)	S.Pq1200m/mL=214.8m
156	A1-3a-02	漆沢系_沈砂池	大崎広域水道事業会計	導水施設	構築物	11197700863	導水施設(沈砂池)	RC造
41	A1-5a-14	第1 0 幹線 テレメータ室	大崎広域水道事業会計	送水施設	建物	11197801285	送水施設(フィルム室)	RC造23.9m
42	A1-5a-20	松山第1 受水 テレメータ室	大崎広域水道事業会計	送水施設	建物	11197801286	送水施設(フィルム室)	RC造23.9m
43			大崎広域水道事業会計	送水施設	建物	11197801287	送水施設(フィルム室)	RC造23.9m
44	A1-5a-23	浦谷受水 テレメータ室	大崎広域水道事業会計	送水施設	建物	11197801288	送水施設(フィルム室)	RC造20.14m

別添2.1.1.6 「運営権設定対象資産リスト 上水_大崎」

施設情報					固定資産台帳			
管理番号	リアルنس番号	施設情報	事業区分	施設分類	勘定科目	資産番号	資産名称	構造・形状寸法
1	A1-2a-02	漆沢系_取水口	大崎広域水道事業会計	取水施設	建物	11197600964	取水施設(管理棟)	R.C造107m
2	A1-2a-01	漆沢系_取水口	大崎広域水道事業会計	取水施設	建物	11197700815	取水施設(取水堰操作棟)	鉄骨構造
3	A1-2a-02	漆沢系_取水口	大崎広域水道事業会計	取水施設	建物	11197801280	取水施設(除塵機上屋)	鉄骨構造328.95m
4	A1-2b-02	南川系_堰操作所	大崎広域水道事業会計	取水施設	建物	11199400262	取水施設(魚板堰操作所)	RC造2F
5	A1-3a-02	漆沢系_沈砂池	大崎広域水道事業会計	導水施設	建物	11197700858	導水施設(管理棟)	R.C造107.0m
6	A1-3b-02	南川系_取水ポンプ場	大崎広域水道事業会計	導水施設	建物	11198801305	導水施設(沈砂池ポンプ棟)	RC造
7	A1-3b-01	南川系_沈砂池	大崎広域水道事業会計	導水施設	建物	11198801306	導水施設(沈砂池管理棟)	RC造平屋建A=227.06m
8	A1-3b-03	南川系_活性炭注入設備	大崎広域水道事業会計	導水施設	建物	11198801307	導水施設(活性炭注入棟)	RC造2FA=327.27m
9	A1-3b-01	南川系_沈砂池	大崎広域水道事業会計	導水施設	建物	11198801308	導水施設(ストレーナ棟)	RC造平屋建A=12.25m
10	A1-3b-01	南川系_沈砂池	大崎広域水道事業会計	導水施設	建物	11198801309	導水施設(焼却炉棟)	鉄筋コンクリート造A=30.31m
11	A1-4a-34	漆沢系_管理本館	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197801281	浄水施設(管理本館)	R.C造地下1階地上3階3646m
12	A1-4a-41	漆沢系_電気室及びポンプ室	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197900943	浄水施設(電気室ポンプ室)	R.C造地下1階地上2階1142.63m
13	A1-4a-40	漆沢系_沈砂ろ過池上屋	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197900944	浄水施設(沈でろ過池等上屋)	鉄骨造2677.43m
14	A1-4a-36	漆沢系_倉庫	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197900945	浄水施設(倉庫)	R.C造263.2m
15	A1-4a-35	漆沢系_車庫	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197900946	浄水施設(車庫)	R.C造227.1m
16	A1-4a-37	漆沢系_留舎	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197900947	浄水施設(管理公告)	木造2階建160.6m
17	A1-4a-49	漆沢系_排水中和室	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197901116	浄水施設(排水中和室)	R.C造22.6m
18	A1-4a-46	漆沢系_脱水機-ケーヤード上屋	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197901117	浄水施設(脱水機棟)	R.C造地上2階903.5m
19	A1-4a-45	漆沢系_引抜ポンプ室	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197901118	浄水施設(ポンプ棟)	R.C造地下1階地上1階63.4m
20	A1-4a-44	漆沢系_濃縮槽上屋	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11197901119	浄水施設(濃縮槽上屋)	鉄骨造556.5m
21	A1-4a-45	漆沢系_引抜ポンプ室	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198100591	浄水施設(ポンプ棟)	R.C造63.39m
22	A1-4a-44	漆沢系_濃縮槽上屋	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198100592	浄水施設(濃縮槽上屋)	鉄骨造556.46m
23	A1-4a-40	漆沢系_沈砂ろ過池上屋	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198200480	浄水施設(沈でろ過池等上屋)	S.S造2677.43m
24	A1-4a-35	漆沢系_車庫	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198200481	浄水施設(洗車場上屋)	S.S造66.35m
25	A1-4a-46	漆沢系_脱水機-ケーヤード	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198200541	浄水施設(脱水機棟)	R.C造261.36m
26	A1-4a-38	漆沢系_活性炭注入機棟	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198700881	浄水施設(活性炭注入棟)	鉄骨造387.58m
27	A1-4a-47	漆沢系_脱水機-ケーヤード上屋	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11200400081	浄水施設(脱水機-干保管庫)	鉄骨造A=198.74m
28	A1-4a-34	漆沢系_管理本館	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11201100100	浄水施設(電気付帯設備)	管理本館照明設備
29	A1-4a-共通	漆沢系_麓山浄水場共通施設	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11201400130	浄水施設(麓山浄水場建築付帯電気設備)	照明設備
30	A1-4a-共通	漆沢系_麓山浄水場共通施設	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11201400131	浄水施設(麓山浄水場建築付帯設備)	照明設備
31	A1-4b-28	南川系_管理本館	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198600704	浄水施設(管理本館)	RC造A=1,502.0m
32	A1-4b-33	南川系_濃縮槽汚泥流量計室	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198801310	浄水施設(流量計室)	RC造A=7.0x4.6
33	A1-4b-31、A1-4b-32		大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198801311	浄水施設(階段室)	RC造A=26.06m
34	A1-4b-30	南川系_揚水ポンプ棟	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198801487	浄水施設(ポンプ棟)	RC造A=803.66m
35	A1-4b-34	南川系_中和槽上屋	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11198801488	浄水施設(中和槽上屋)	RC造A=23.04m
36	A1-4b-29	南川系_浄水処理施設監視廊	大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11199300685	浄水施設(監視廊)	鉄骨造A=606.77m
37			大崎広域水道事業会計	浄水施設	建物	11199500093	浄水施設(倉庫)	倉庫 R.C造平屋建連絡通路 S造平屋
38	A1-5a-07	第1 幹線 テレメータ室	大崎広域水道事業会計	送水施設	建物	11197801282	送水施設(フィルム室)	RC造23.9m
39	A1-5a-26	三本木受水 テレメータ室	大崎広域水道事業会計	送水施設	建物	11197801283	送水施設(フィルム室)	RC造23.9m
40	A1-5a-27	大衛受水 テレメータ室	大崎広域水道事業会計	送水施設	建物	11197801284	送水施設(フィルム室)	RC造23.9m

【機器リスト】

施設情報			機器リスト情報					
管理番号	リファレンス番号	施設情報	設備番号	事業	施設区分	事業区分	施設名称	設備名称
61	A1-5a-28,A1-5b-03	大和受水 テレメータ室	3520099	上水道	テレメータ室	大崎広水	大和受水テレメータ室	床排水ポンプ(大和受水)
62	A1-5a-29,A1-5b-04	富谷受水 テレメータ室	3520109	上水道	テレメータ室	大崎広水	富谷受水テレメータ室	床排水ポンプ(富谷幹線)
63	A1-5a-14	第10幹線 テレメータ室	3520317	上水道	テレメータ室	大崎広水	第10幹線テレメータ室	床排水ポンプ(大和受水)
64	A1-5a-11	第6幹線 テレメータ室	3520311	上水道	テレメータ室	大崎広水	第6幹線テレメータ室	床排水ポンプ(松山第1分岐)

施設情報			機器リスト情報					
管理番号	リファレンス番号	施設情報	設備番号	事業	施設区分	事業区分	施設名称	設備名称
31	A1-3a-02	漆沢系_沈砂池	1510002	上水道	沈砂池	大崎広水・仙北工水	芋沢沈砂池	No.2沈砂池検水ポンプ
32	A1-3a-02	漆沢系_沈砂池	1510003	上水道	沈砂池	大崎広水・仙北工水	芋沢沈砂池	井戸ポンプ
33	A1-3a-02	漆沢系_沈砂池	1510001	上水道	沈砂池	大崎広水・仙北工水	芋沢沈砂池	No.1沈砂池検水ポンプ
35	A1-5a-07	第1幹線 テレメータ室	3520302	上水道	テレメータ室	大崎広水	第1幹線テレメータ室	床排水ポンプ(第1幹線)

別添2.1.1.12 機器リスト 上水_大崎

施設情報			機器リスト情報					
管理番号	リファレンス番号	施設情報	設備番号	事業	施設区分	事業区分	施設名称	設備名称
1	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010017	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	吊上装置
2	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010001	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	除塵機(No1)
3	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010002	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	除塵機(No2)
4	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010016	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	受水槽
5	A1-2a-01	漆沢系_取水堰	1010005	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	右岸土砂吐ゲート
6	A1-2a-01	漆沢系_取水堰	1010006	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	左岸土砂吐ゲート
7	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010007	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	取水口調整ゲート(No1)
8	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010008	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	取水口調整ゲート(No2)
9	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010009	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	制水ゲート
10	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010010	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	放流水ゲート
11	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010011	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	逆流防止ゲート
12	A1-2a-01	漆沢系_取水堰	1010003	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	搬出ベルトコンベア(No1)
13	A1-2a-01	漆沢系_取水堰	1010004	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	搬出ベルトコンベア(No2)
14	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010014	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	揚水ポンプ(No.1)
15	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010015	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	揚水ポンプ(No.2)
16	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010012	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	水質監視用サンプリングポンプ(No.1)
17	A1-2a-02	漆沢系_取水口	1010013	上水道	取水場	大崎広水・仙北工水	門沢取水場	水質監視用サンプリングポンプ(No.2)
18	A1-3a-02	漆沢系_沈砂池	1510013	上水道	沈砂池	大崎広水・仙北工水	芋沢沈砂池	手動バルブ(No.1)
19	A1-3a-02	漆沢系_沈砂池	1510014	上水道	沈砂池	大崎広水・仙北工水	芋沢沈砂池	手動バルブ(No.2)
20	A1-3a-02	漆沢系_沈砂池	1510012	上水道	沈砂池	大崎広水・仙北工水	芋沢沈砂池	専水バルブ

【売却物品一覧】

施設情報		固定資産台帳			
管理番号	事業区分	勘定科目	資産番号	資産名称	構造・形状寸法
2811	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11199500099	工具器具及び備品（器具）	純水製造装置
2812	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11199500100	工具器具及び備品（器具）	マッフル炉
2813	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11199500107	工具器具及び備品（器具）	卓上型超音波洗浄機

施設情報		固定資産台帳			
管理番号	事業区分	勘定科目	資産番号	資産名称	構造・形状寸法
2781	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901146	工具器具及び備品（器具）	展示パネル
2782	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901147	工具器具及び備品（器具）	展示パネル
2783	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11198600707	工具器具及び備品（器具）	携帯型超音波流量計

別添2.1.2.1「売却物品一覧表_上水」

施設情報		固定資産台帳			
管理番号	事業区分	勘定科目	資産番号	資産名称	構造・形状寸法
2750	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801321	工具器具及び備品（器具）	トランスフォーマー
2751	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801322	工具器具及び備品（備品）	実験台
2752	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801323	工具器具及び備品（備品）	実験台
2753	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801324	工具器具及び備品（備品）	作業台
2754	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801325	工具器具及び備品（備品）	実験台
2755	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801326	工具器具及び備品（器具）	天びん台
2756	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801327	工具器具及び備品（器具）	天びん台
2757	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801328	工具器具及び備品（備品）	検鏡台
2758	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801329	工具器具及び備品（備品）	戸棚
2759	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801330	工具器具及び備品（備品）	実験台
2760	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801331	工具器具及び備品（備品）	流し台
2761	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801332	工具器具及び備品（備品）	実験台
2762	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801333	工具器具及び備品（備品）	戸棚
2763	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801334	工具器具及び備品（備品）	作業台
2764	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801337	工具器具及び備品（備品）	薬品戸棚
2765	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801338	工具器具及び備品（備品）	移動式スチール
2766	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801339	工具器具及び備品（備品）	引分黒板
2767	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801340	工具器具及び備品（備品）	案内板
2768	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197801389	工具器具及び備品（器具）	映画フィルム16m/m32分
2769	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901053	工具器具及び備品（器具）	卓上無菌装置YRT-PCV-750AGP
2770	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901055	工具器具及び備品（器具）	加工カッター池本理科2093
2771	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901056	工具器具及び備品（器具）	真空ポンプ日立160VP-D
2772	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901057	工具器具及び備品（器具）	鉄管探知器PL-500
2773	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901058	工具器具及び備品（器具）	漏水探知器WL-91
2774	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901059	工具器具及び備品（器具）	ホック探知器F-50
2775	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901060	工具器具及び備品（器具）	転圧器ビブラー-808型W=80Kg
2776	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901061	工具器具及び備品（工具）	パイプカッター-DM50
2777	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901062	工具器具及び備品（備品）	戸棚YRT14113
2778	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901063	工具器具及び備品（備品）	戸棚YRT14111
2779	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901144	工具器具及び備品（器具）	顕微鏡CJXF31
2780	大崎広域水道事業会計	工具器具備品	11197901145	工具器具及び備品（器具）	双眼実体顕微鏡CJSMZ-6